

# 天理教 江南支部だより

発行先 江南支部  
発行日 立教187年4月1日  
発行責任者 福西 努  
発行住所 甲賀町上野461番地9

4月号 N0285



立教187年

## 全教一斉 ひのきしんデー

4月29日  
月祝

### 甲南組

甲南第一地域市民センター 草刈り・除草

4月29日午前8:30～ 雨天順延

(社福) やまなみ工房 草刈り・除草

5月11日午前9:00～ 雨天屋内清掃

### 信楽組

信楽荘 草刈り・除草・清掃

4月29日午前8:30～ 雨天決行

紫香楽病院 草刈り・除草・清掃

6月9日8:30～ 雨天決行

### 甲賀組

甲賀B & G海洋センター 草刈り・除草・清掃

4月29日8:30～ 雨天順延

## 成人の旬 一手一つにひのきしん

～日々の実践につなげよう～

お近くの会場は「教区・支部情報ねっと」でご確認いただけます



## 朝の信仰読本 中山慶純著

### 対応一つでおたすけはできる

ある研究によると、世間で成功している人の多くには共通点があるそうです。それは「人の嫌がること、人の心を傷つけることを言わない」ということ。どうしても言わねばならないときは、傷ついた心を「手当て」する言葉を用意しておく。これが、成功するための秘訣の一つといえます。

私たちお道の者も、おたすけの際に、相手にとって耳の痛いことや厳しいことを言わねばならないときがあります。ここで失敗する人が結構いるのです。言いたいことを言い、嫌な思いをさせただけで終わるとどうなるか。当然、相手の心は傷つきます。あるいは、こちらに不足したり腹を立てたりして、反発してくる人もいるでしょう。いくらおたすけのつもりでも、こうしたことを繰り返すうちに、お互い心に傷を負い、運命はどんどん落ちていってしまいます。

この道は「通り返し」と聞かせていただきます。自分の言葉によって、相

手が怒ったり落ち込んだりしたら、なぜ厳しいことを言ったのか、理由をきちんと伝えてフォローする。そうすれば、相手の心は治まり、しこりも残りません。言葉一つにも細心の注意を払い、慎重に選んで、声をかけたいものです。

反対に、自分が人から嫌なことを言われたときは、それに反応せず、サツとかわすことです。まともに受けたら、こちらにも傷を負いますし、相手の運命も落ちていきます。何か返事をするにしても、「はあ、そうですか」くらいに留めて、さらっと受け流す。それが、おたすけ心をもった受けとめ方と言えます。

さらに上手な方法は、わざと一度、やられてあげることです。神妙に話を聞いて、相手が言いたいことをひとしきり言った後、タイミングを見計らって、「かしの・かりもの」や「八つのほこり」などの教理を説き、「体の使い方、言葉の使い方間違えてはいけませんよ」と諄々と諭していくのです。

私たちは日々、いろいろな人と関わ

り合いながら生きています。どんな人との関係も、接し方一つで良くも悪くもなる。つまり、その対応一つでおたすけができるということなのです。

教祖の教えは、非常に奥深いものです。知識として頭に入れておくだけでなく、日々の生活や人との関わりの中で、どのように生かしていくか考えて、実践に努めていただきたいと思えます。



## みんなの教理勉強

### だめの教えって素晴らしい

飯田照明

### だめ（究極）の教えの何とありがたいことか！

はじめて、この世には悪魔も、悪霊も、亡霊も、怨霊も、祟るものも、憑くものも、お化けも、幽霊もいないと教えられた

人類は長い間、霊についての迷信に苦しめられてきた。されてきた。呪縛死霊や悪霊、怨霊、邪霊、亡霊などの祟りを恐れて生きてきたのである。

日本でも、縄文時代に死者を埋葬したとき屈葬というのがあった。これは死体を折り曲げてヒモでしばる。死霊がこの世に出てきて災いをもたらさないかと恐れたからであるとされている。

二十万年前のネアンデルタール人の頃から、死者の霊の祟りを恐れたと思われる遺跡がある。

日本の平安時代には怨みをもって死んだ人の死霊や悪霊が、怨霊となつて人々に祟ると恐れ、そうした霊を鎮めたり、慰める行事が行われた。菅原道真の北野天満宮などがそれである。

人間の死霊だけではない。生霊の祟りや、動物の霊や古い刀、剣や骨董品なども祟ると恐れられていた。

キリスト教には神と同じ霊的な存在として、悪魔（サタン）がいて、神に

刃向かい、神の救いを妨げ、人間に災いをもたらすと教えている。悪魔にもたくさん種類があるとし、悪魔辞典が何冊も出ている。ヨーロッパでは十三世紀から十九世紀まで多くの女性が悪魔と交わり悪いことをした魔女として処刑された。

今でもカトリックの一部の教会では、悪魔祓いの儀式が行われている。

プロテスタントの牧師が書いた本に、日本の新宗教は悪魔の仕業であるというのがある。ユダヤ教も悪魔の存在を教えている。

イスラームにも悪魔はもちろん、その他に小鬼、幽鬼などの教えがある。

日本の新新宗教と言われるものの多くは、西山茂氏の言う「霊術系の宗教」で、さまざまな悪い霊の祟りを強調して信者を不安にし、恐れさせている（日本の霊術系宗教については、『あらかしとうりょう』一八五号・瀬戸嗣治氏「霊術系新宗教の教義及び教説について」を参照）。

何十万年にわたって人類を苦しめて

きた、迷信の一つである悪しき霊の存在やその祟りを、教祖は、そんなものはないとはつきり教えてくださった。「おふでさきに」に、

このよふにかまいつきものばけものもかならずあるとさらにをもうな

(十四 16)

と教えられる。おさしづにも、「憑きもの化けもの、心の理が化けるで

(明治25・4・19)「

と仰せられている。悪魔、サタン、悪霊、亡霊、怨霊、その他のすべて祟り霊の存在をきっぱりと否定し、その恐怖から解放してくださったのである。

人間可愛い一条の親神さまが、自分が創り出しご守護くださっている世の中に、災いをもたらし人間を苦しめるような悪いものを存在させ、悪いことをさせておられるはずはない。

ところが残念ながら世界中の多くの人はまだ、この迷信に捕らわれ、縛られて、恐れおののき、苦しんでいる。残念であり、気の毒である。

早く教祖の御教えを拡め、人々を愚



かな迷信から解き放し、たすけなければならぬ。



## 災救隊が能登半島地震被災地へ出動

滋賀教区隊は本部の要請を受け第14次隊として、3月1日に出発し2日から4日かけて、輪島市と七尾市で救援活動を行った。

今回の活動内容は避難住民への炊き出しと、七尾市で被災された民家のブロック塀解体作業を行った。



雪の残る中ブロック解体を行う隊員

炊き出しを行ない、多くの住民に喜んで頂く



## 教祖誕生祭

四月十八日午前十時

## 婦人会第一〇六回総会

四月十九日午前九時三十分



## 4月の支部にをいがけデー

4月28日午前9時～

拠点教会 近南分教会 甲南町市原16番地